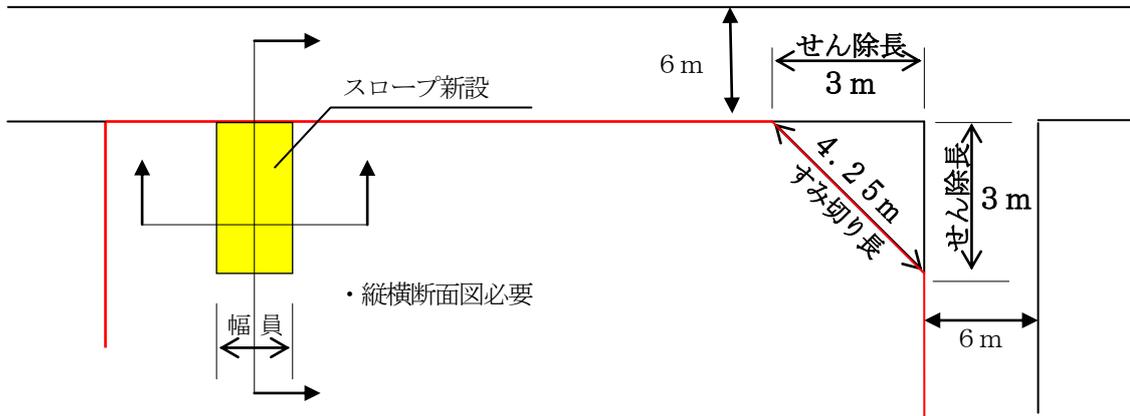


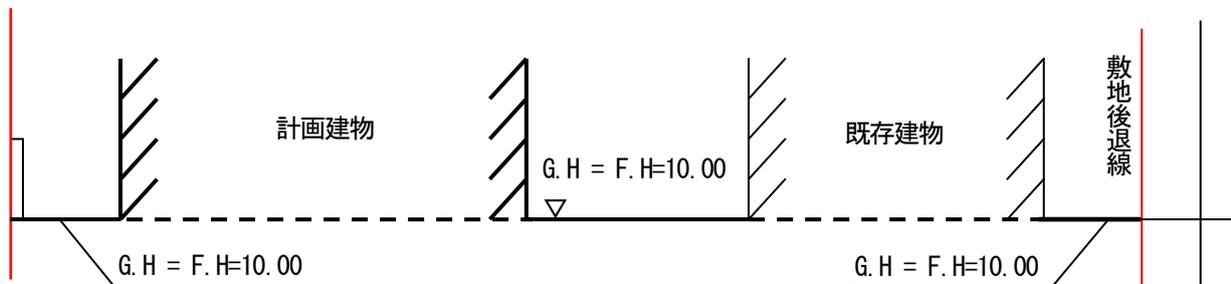
※平面図（計画建物配置図）作成時の留意点

- ・ B. M.（基準点）の位置及び高さを表示し、併せて敷地四隅の高さを表示すること。
 - ・ 盛土範囲は淡緑色、切土範囲は淡黄色で着色すること。
- 記載例 スロープ造成及びすみ切り整備がある場合



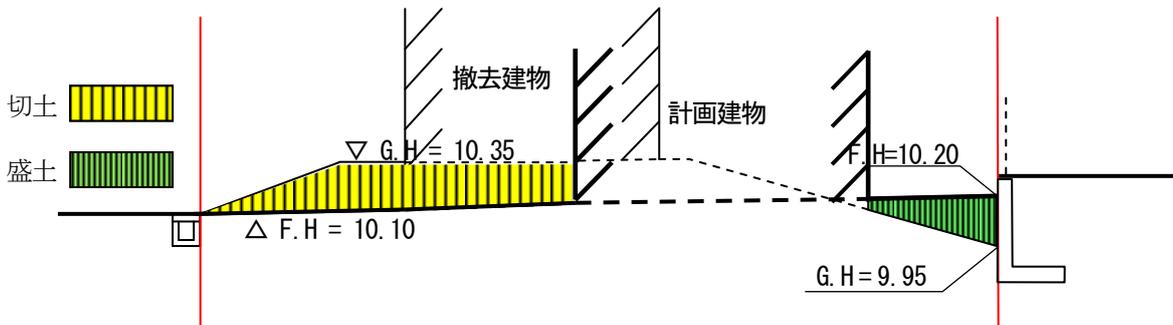
※敷地縦横断面図の記載例

(a) 形状の変更（切土及び盛土）がない場合



造成行為は一切ありません。

(b) 整地程度の形状の変更（切土及び盛土）がある場合



盛土及び切土高さは30cm以下である。

- ・ 縦横断面図については、各々最低2箇所以上作成すること。
- ・ 縦横断線の交差箇所（計画建物内となる箇所を除く。）及び計画建物に接する箇所の計画高を記入すること。
- ・ 現況地盤線は細線で表示し、計画地盤線は太線で表示すること。また、建物内については、破線で表示すること。
- ・ 塀、道路側溝等の構造物も表示すること。
- ・ 敷地境界線（建築基準法第42条第2項等の道路に接する敷地内で後退がある場合は後退後の線）は赤線で表示すること。
- ・ 盛土範囲は淡緑色、切土範囲は淡黄色で着色すること。（計画建物下は、着色不要）